

【病院施設情報】

施設名称	名古屋大学医学部附属病院		
所在地	〒466-8560 愛知県名古屋市昭和区鶴舞町 65		
公共交通機関最寄駅からのアクセス			
JR 東海中央線鶴舞駅、名古屋市営地下鉄鶴舞線鶴舞駅			
TEL	052-744-2674	FAX	052-744-2979
メール	pharmacy@med.nagoya-u.ac.jp		

【実習指導体制】

薬剤師数（常勤）	97	薬剤師数（レジデント）	10
責任薬剤師	山田 清文		
認定実務実習指導薬剤師	千崎 康司	羽田 和弘	他 20 名程度
実習施設での具体的な実習内容とスケジュール			
調剤室、注射室、DI室、製剤室（TPN調製を含む）：各1週間 第3～11週：病棟業務、薬剤師外来、治験管理室等、報告会準備および発表 スケジュールの詳細は初日に配布します。			
代表的な疾患の体験予定（◎十分可能>○可能>△少ない）			
<ul style="list-style-type: none"> ・がん、高血圧、糖尿病、免疫・アレルギー疾患、感染症 ◎ ・心疾患、精神神経疾患 ○ ・脳血管障害 △ 			
実習施設独自の实習内容			
治験管理室（1日）、麻薬室サテライトファーマシー（希望者）、医療安全コア会議（希望者）を見学します。薬剤師が参画している集団教育（糖尿病教室等）や外来指導（CKD外来等）、チーム医療（緩和ケアチーム等）を見学します。			
実習施設から大学および実習生への要望			
<p>連携ノートブック、筆記用具、スタンプ型印鑑を持参してください。</p> <p>服装・室内靴は病院実務実習にふさわしいものを着用ください。名札、白衣はこちらで用意します。実習中に知り得た患者さんの個人情報はその取扱いを慎重にしてください。実習期間中は体調管理に務め、不良時は、早めに指導薬剤師および常駐教員に申し出てください。</p>			
その他			
<p>指導薬剤師・学生の両者と積極的にコミュニケーションをとり、学生の個性・特徴を実習施設側と共有するとともに、学生実習が円滑に進行できるよう支援をお願いします。</p> <p>実習直前において、OSCE・CBTで求められている知識・技能レベルを維持できていることを確認してください。</p>			